

**特別企画の「WEB による不妊相談活動の紹介」のテーマにて登壇  
第19回 日本生殖看護学会学術集会にて  
ファミワン代表看護師の西岡が特別企画に登壇しました**

「子どもを願うすべての人によりそい 幸せな人生を歩める社会をつくる」をビジョンに掲げ、LINE を活用した妊活コンシェルジュサービス「famione(ファミワン)」 <https://lp.famione.com/> を提供する株式会社ファミワン(本社:東京都渋谷区、代表取締役:石川 勇介、以下当社)の代表看護師 西岡有可が、第19回 日本生殖看護学会学術集会(学術集会長 湘南鎌倉医療大学 看護学部 森 明子、事務局:同大学 看護学部看護学科 母性看護学領域内)に登壇しました。

第19回 日本生殖看護学会学術集会は「激動の時代の生殖看護—COVID-19の影響を考える—」をテーマにWEB オンライン開催され、ファミワン代表看護師の西岡は不妊症看護認定看護師特別企画にて、「WEB による不妊相談活動の紹介」をテーマに登壇しております。なお、本学術集会のオンデマンド配信は9月12(日)~9月26日(日)を予定しております。



詳細:<https://confit.atlas.jp/guide/event/jsfn19/top?lang=ja>

**■第19回 日本生殖看護学会学術集会 プログラム**

日時:2021年9月12日(日)9:00 ~17:00  
テーマ:「激動の時代の生殖看護—COVID-19の影響を考える—」  
学術集会長:森 明子(湘南鎌倉医療大学 看護学部)  
オンデマンド配信期間:9月12(日)~9月26日(日)

**■参加登録について**

登録期間:2021年3月1日(月)~2021年9月25日まで  
<https://confit.atlas.jp/guide/event/jsfn19/static/registration>

本ページ下部にある「参加登録・修正はこちら」をクリックしてお進みください。  
※ホームページ上の登録だけでは事前登録完了とはなりませんので、ご注意ください。  
参加費のお支払い完了いただく必要があります。(支払い方法はクレジットカード決済のみ)  
入金最終締め切り日：2021年9月10日(金)まで  
会員：5,000円、非会員：6,000円、学生(大学院生、研修生は除く)：2,000円

## ■お問い合わせ先

第19回日本生殖看護学会 学術集会事務局  
湘南鎌倉医療大学 看護学部看護学科 母性看護学領域内  
〒247-0066 神奈川県鎌倉市山崎 1195-3  
TEL:0467-38-3131 (代表) 事務局 E-mail アドレス [office@jsfn19.com](mailto:office@jsfn19.com)

## ■妊活コンシェルジュ「famione(ファミワン)」

LINEを活用し、専門家のサポートをいつでも気軽に匿名で受けることが可能に

妊活コンシェルジュ「ファミワン」(<https://lp.famione.com/>)は、妊活に取り組む夫婦を支える、LINEを活用したパーソナルサポートサービスです。LINEのアカウント登録をすることで専門のチェックシートが届き、その入力内容を分析し、あなたの妊活状況に合わせたアドバイスをを行います。

不妊症看護認定看護師や臨床心理士、培養士、妊活経験者のピアカウンセラーなど、多くの専門家によるアドバイスを受けることができ、妊活を意識し始めたばかりのタイミングから、病院選びや不妊治療中、やめ時までのあらゆる妊活の状況をサポートしています。

2018年9月より、法人や自治体向けに提供を開始。小田急電鉄やミクシィグループでの福利厚生導入、ソニー、全日本空輸株式会社(ANA)、伊藤忠労働組合などへのセミナー、そして、神奈川県横須賀市や東京都杉並区等への「妊活LINEサポート事業」の提供を行っています。

※本サービスは医療行為ではないため、診断や処方はいりません。

- ▶企業向け「妊活・不妊治療 福利厚生サポート」<https://famione.com/benefit>
- ▶自治体向け「妊活LINEサポート事業」案内ページ <https://famione.com/local/>



**妊活コンシェルジュサービス**

妊活、不妊検査・治療を  
LINEで妊娠までサポート

**famione**

全国で専門家  
30名\*がサポート  
不妊症看護認定看護師・  
臨床心理士・培養士など  
\*2020年2月現在

**妊活・不妊治療  
福利厚生サポート**

不妊症看護認定看護師・臨床心理士・培養士などの専門家チームによるセミナーや従業員への個別サポートを軸に柔軟に対応。  
常に進化し続ける妊活・不妊治療の現場で得られた経験と実績で、ご依頼頂けるサポートをお約束します。

お問い合わせ 資料請求

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ファミワン 広報担当 Mail: [info@famione.com](mailto:info@famione.com) TEL: 080-2243-6995

## 【参考資料】

# 第19回 日本生殖看護学会学術集会

<https://confit.atlas.jp/guide/event/jsfn19/top?lang=ja>



 第19回 **日本生殖看護学会学術集会**

## 激動の時代の生殖看護 — COVID-19の影響を考える —

学術集会長 森 明子(湘南鎌倉医療大学 看護学部)

**2021年 9月12日(日)**  
**9:00～17:00**

### ■開催方法

WEBオンライン&オンデマンド

### ■オンデマンド配信期間

9月12日(日)～9月26日(日)

### ■一般演題募集および抄録登録

締切日：2021年4月26日

### ■学術集会参加費(事前登録のみ)

会 員 5,000円

非会員 6,000円

学 生 2,000円(大学院生は除く)

詳細につきましては、

第19回日本生殖看護学会学術集会HPをご覧ください

<https://confit.atlas.jp/guide/event/jsfn19/top>

セミナー、シンポジウムはアドバンス助産師更新要件の研修に該当します。修了証の申請方法については、上記HPにてご確認ください。



## ～プログラム～

※予告なく変更となる場合がございます

### ●会長講演

「これからの生殖看護 私の歩みと期待」

森 明子氏(湘南鎌倉医療大学 看護学部 教授)

### ●教育講演 1

「COVID-19流行下における人間の心理と行動の変容～新しい日常に向けて」

錢 理氏(福岡大学 人文学部 講師)

一般社団法人九州オープンユニバーシティ 理事)

### ●教育講演 2

「生殖医療に関連する法整備と経済的支援の深層」

石原 理氏(埼玉医科大学産科婦人科学 教授)

### ●特別講演

「豊かなアフリカ社会を夢描く人達：医療とお産の原点に戻って」

井上 裕美氏(湘南鎌倉総合病院 産婦人科部長)

### ●セミナー：地域における不妊支援

「神奈川県ならびに横浜市における不妊支援」

湯村 享氏(横浜市立大学附属市民総合医療センター 副病院長)

©2021年アドバンス助産師更新要件のWHC研修

©2022年アドバンス助産師更新要件の選択研修

生殖医療センター部長)

「離島における不妊治療と支援の状況」

櫻井 純子氏(NPO法人へき地保健師協会 副理事)

### ●一般演題

### ●不妊症看護認定看護師特別企画

治療施設オンライン見学、WEBによる不妊相談活動の紹介

### ●シンポジウム：

©2022年アドバンス助産師更新要件の選択研修

**妊娠に備える女性を感染症から守るためには**

## 【お問合せ先】

第19回 日本生殖看護学会学術集会 事務局  
湘南鎌倉医療大学 看護学部看護学科 母性看護学領域内

〒247-0066

神奈川県鎌倉市山崎1195-3

事務局E-mail [office@jsfn19.com](mailto:office@jsfn19.com)

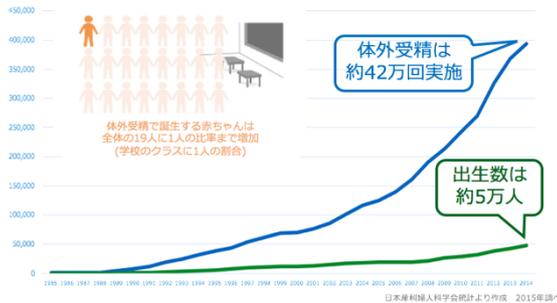


こちらは  
E-mailのQRコードです

## ■社会背景

約6組に1組の夫婦が妊活に取り組み  
体外受精の治療数も急増している

2015年に42万回実施され、5万人が誕生



## ■ファミワン医療監修のテレビドラマ

フジテレビ「隣の家族は青く見える」2018年放送

[http://www.fujitv.co.jp/tonari\\_no\\_kazoku/index.html](http://www.fujitv.co.jp/tonari_no_kazoku/index.html)



## ■神奈川県横須賀市への提供

全国初となる「妊活 LINE サポート事業」の導入

<https://famione.com/local/>



## ■サービスの概要

不妊症看護認定看護師等による  
LINEのチャットサポートを提供

実際に医療現場でケアを行う専門家が  
適切な情報と知見をもとに夫婦の悩みに対応



## ■導入実績

小田急電鉄をはじめとする企業の福利厚生導入や  
東京都主催「不妊治療と仕事の両立セミナー」登壇

小田急電鉄の駅現場(監督者層)に向けた講演



## ■東京大学等と共に臨床研究を開始

東京大学医学部附属病院・医療法人三慧会との  
「生活習慣が妊活に与える影響」を解明する研究

「適切な被験者スクリーニング」「医学的観点に基づく調査票」「体外受精の各種成績」

本研究は、以下の内容をもとに、多施設共同の臨床研究として進行しています。

- 1) 体外受精を行う女性を対象に、年齢や BMI、疾患などから被験者をスクリーニング
- 2) 「FertiQoI インターナショナル※5」をはじめとする既存の調査票を参考に、東京大学と共同で作成した生活習慣にまつわるアンケートを取得
- 3) 体外受精の成績や、治療・投薬記録を取得

※5 不妊に関する生活の質 (QOL) アンケート調査票/欧州ヒト生殖発生学会および米国生殖医学学会

